

ひた

表紙 おいしくできたかな？

1月22日、日田林工高校林業科3年生32人と緑ヶ丘幼稚園年長児54人が、バウムクーヘン作りを行いました。アルミホイルを巻いた竹に生地を塗って、焼いてを繰り返して約1時間。完成したバウムクーヘンを見た園児たちからは、「おいしそう」と歓声が上がりました。

スロージョギング
Slow Jogging



始めて6か月、体重が5kg減り、転びにくくなりました。お腹周りの肉が減り、足の爪が切りやすくなりました。だんだん長くジョギングできるようになり、今は1日20分走っています。

無理せず楽しく継続
いつでもどこでも気が向いたらやってみる

原田琢也さん

ステップ運動
Step



始めて6か月、1日20分程度運動するだけで、足の筋肉が少し付き、姿勢も良くなったようです。

少し単調だと思いますが、運動が苦手な私でも取り組みました

原 孝子さん

ステップ運動
Step



体脂肪や血糖値が下がりました。3年間のメタボリックシンドローム脱出です。下半身の筋肉が付き、体の動きが良くなりました。健康維持におすすめです。

家の中で手軽に取り組みます

武内晴美さん

ウォーキング
Walking



糖尿病の予防と運動不足を改善するため、13年前から夫婦で歩き始めました。血糖値が下がり、体を動かすことが楽になりました。以前より元気です！

自由に短時間でも取り組める運動です

鬼武保夫さん・節子さん

自分に合う運動法を

楽しくできる適度な運動で体重や体力に変化があった9人。「自分に合ったペースの運動で無理せず続けることで、病気を予防・治療でき、元気が出てきて脳機能も高まり、スマートで若々しい体を取り戻せる」と田中教授は話します。あなたも健康で豊かな生活を送るために、笑顔で楽しく運動してみませんか。

たなか ひろあき

田中宏暁氏

福岡大学スポーツ科学部生理学研究室教授、福岡大学身体活動研究所所長。生活習慣病の治療と予防、健康と身体能力の向上に関する研究を行う。



ニコニコペースで続けよう

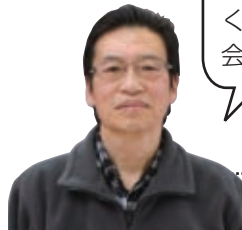
楽しい運動のススメ

平成25年9月13日、福岡大学の田中宏暁教授を講師に招き、にこにこウォーキング&スロージョギング大会2013が行われました。「体への負担が少なく効果が高い」といわれる田中教授の運動法。

今回は、田中教授監修の下、6か月間ステップ運動やスロージョギングに取り組んだ人、以前からウォーキングを続けている人の声とその方法を紹介します。暖かい春に向けて、運動を始めてみませんか。

次のページで
ウォーキング・ステップ運動・スロージョギング
それぞれの運動の方法を
詳しく解説します

ウォーキング
Walking



減量と運動不足を改善するため、5年前から始めました。妻と1時間歩いています。体重が8kg減り、階段の昇降も苦にならなくなり同時に息切れもなくなりました。各地のウォーキング大会に夫婦で参加しています。

一緒に歩くことが、長続きの秘訣です

松浦誠治さん

ステップ運動
Step



始めて6か月、体重が4kg減りました。動きも軽やかになり、疲れにくくなりました。血圧も少し下がりました。

体力と筋肉が付きました

中塚恭子さん

スロージョギング
Slow Jogging



始めて3か月で中性脂肪が205mg/mlから103mg/mlに減りました。

6か月で体重が5kg減り、足腰のバランスが良くなり腰痛がなくなりました。

室内でも取り組みます。きつくないので楽しく取り組みます

中島近夫さん・和子さん

小分け運動の例



職場で
・通勤時に
・社内の移動時に



外で
・買い物に行くときに
・散歩のときに



家の中で
・テレビを見ながら
・家事の合間に

ニコニコペースで楽しく続けよう
ニコニコペースは、「笑顔が保てる」「会話をする余裕がある」「気持ちのよいスピード」のことです。心拍数や血圧の上昇が緩やかなので心臓の負担を軽減することができます。しかし、年代や体力によって異なりますので注意しましょう。

呼吸は意識せず自然のままに行い、荒くならないように気を付けましょう。心拍数（脈拍数）の目安は、1分間に「138」（年齢の半分）程度です。目線は前方であごを少し上げ、背筋をしっかりと伸ばすと呼吸や足の引き上げがしやすくなります。

着地を意識しよう
その場で軽くジャンプすると分かりますが、かかとからではなく、指の付け根部分から着地（フット）すると衝撃が緩和され、膝の負担が減ります。ウォーキングやステップ運動でも同様に行いましょう。

ニコニコ笑顔を保とう
楽しく安全に運動を続けるためには、楽に走れるペースを保ち続けることがとても重要です。ゆっくりでよいと分かっているうちに、しばらく動いているうちに、いつの間にか速くなってしまいがちです。少しでも苦しくなったら、意識的にペースを落としましょう。

最初の目標は「1日30分」、
時間がないときは小分け運動
1日の運動時間はトータル30分、60分を目標にしましょう。ニコニコペースの運動はいつでもどこでも誰でも無理なく実施できます。運動する時間がないという人も、スロージョギング1分＋ウォーキング30秒の1セットを1日トータル30セット、可能であればさらにステップ運動をトータル10分程度というように、連続ではなく小分けで実施してもよいです。



あなたも
チャレンジ
しませんか

ステップ運動教室

市では、おおむね70歳以下の人を対象に、平成26年5月からステップ運動教室を市内の公民館で開講します。

教室ではステップ運動リーダー（ステップ運動の住民ボランティア）の適切な指導を受けながらトレーニングをすることができます。

あなたも自己流ではなく、正しい運動法を学ぶことができる教室に参加してみませんか。

私たちと一緒に
楽しく運動しましょう！



ステップ運動リーダーの皆さん

スロージョギング Slow Jogging

歩幅を小さくして膝の負担を減らすことが、スロージョギングのポイントです。

1分間に180歩のペースで行いましょう。4歩を1カウントとして、45カウント繰り返せば180歩になります。この歩数に満たない人は歩幅が広過ぎますので、テンポに合わせられるよう歩幅を狭くしましょう。

おすすめの方法は、誰かに隣で歩いてもらって、そのスピードで走ることです。足の運びのイメージは“麦踏み”です。



最初は歩く速さで、慣れてきたら自分に合った速さを調節して、楽しく続けましょう。

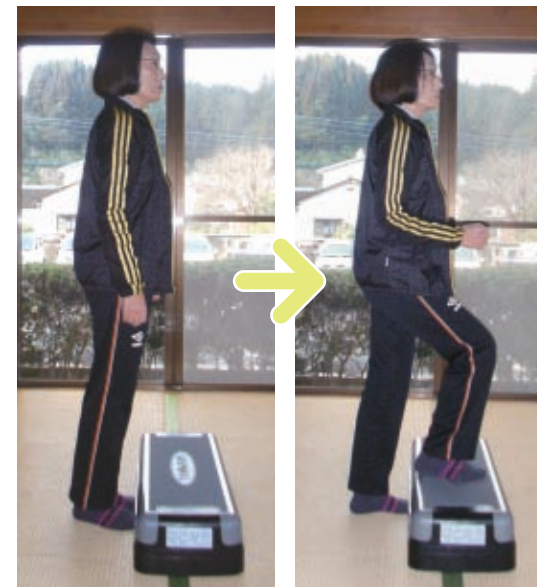
ステップ運動 Step

ニコニコペースで低い台を昇り降りする運動です。畳半畳ほどのスペースがあれば、自宅で簡単に運動をすることができます。

台の高さは10～20cm。階段や玄関の段差を利用してもいいです。新聞紙や雑誌などを束ねたものは、けがをしたり足を痛めることがあるので避けてください。その場の足踏みでも効果はあります。

最初は1秒間に1歩、1分間に15回の昇降を行いましょう。無理をせず、安定した姿勢が保てるスピードで行うことが重要です。

- ①最初は足踏みから
- ②足が台の真ん中に乗るように
- ③台に上がったとき、膝をしっかり伸ばす
- ④鼻歌が歌えるくらいの高さ・速さでニコニコペース



ウォーキング Walking

ウォーキングの基本的姿勢は、重心を高く保ちながら歩くこと。目線は10～20m前方に向け、手は自然な形で歩きましょう。

正しいウォーキングの姿勢は、運動の効果が高まるだけでなく、体に余分な負担を掛けません。また、ふだんの生活でも自然と美しい歩き方を身に付けることができます。

体調や体力に合わせて歩くペースや距離を意識的に変えましょう。無理な負担を掛けないニコニコペースで、まずは、ゆっくり1日10分から挑戦してみましょう。



申告相談会の日程・会場

各振興局・地区公民館で申告相談会を開催します。

市県民税の申告書を提出する人や申告書は送られてきていないが申告する必要がある人、その他申告に関する相談のある人は、必要な書類等を持参の上、お越しください。

※時間帯にご注意ください。

会 場	日	時 間
上津江振興局（2階会議室）	2月10日(月)・14日(金)	午前10時～午後4時
中津江振興局（3階大会議室）	2月10日(月)・17日(月)	//
天瀬公民館東溪分館	2月12日(水)	//
天瀬公民館五馬分館	//	//
大山振興局（3階301会議室）	2月13日(木)	//
前津江振興局（1階会議室）	//	//
天瀬振興局（本庁舎3階会議室）	2月14日(金)・17日(月)	//
東有田公民館	2月18日(火)	午前9時～正午
西有田公民館	//	午後1時30分～4時30分
五和公民館	//	午前10時～午後4時
大鶴公民館	2月19日(水)	午前9時～正午
夜明公民館	//	午後1時30分～4時30分
高瀬公民館	//	午前10時～午後4時
小野公民館	2月20日(木)	午前9時～正午
三花公民館	//	午後1時30分～4時30分
三芳公民館	//	午前9時～正午
若宮公民館	//	午後1時30分～4時30分
朝日公民館	2月21日(金)	午前9時～正午
光岡公民館	//	午後1時30分～4時30分
日隈公民館	//	午前10時～午後4時

※咸宜・桂林・田島地区の人は、随時、市役所1階税務課市民税係にお越しください。

※所得税の「確定申告書」（税務署提出用）は、すでに記入済みで提出できる分だけ相談会場で受け付けます。記入要領等が分からない場合は、市役所7階確定申告会場（2月17日～3月17日）でお尋ねください。

休日相談会

■とき 2月9日(日)・16日(日) 午前9時～午後4時

■ところ 市役所1階税務課市民税係

消費税法の一部改正

消費税法の一部が改正され、平成26年4月1日から「消費税及び地方消費税」の税率が、5%から8%に引き上げられます。

改正の内容は、国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp/>）のトピックス欄に「消費税法改正のお知らせ（社会保障と税の一体改革）」の特集ページを設け、改正内容等の広報、周知を行っていますのでご覧ください。

また、消費税法等の主な改正内容を記載した「消費税法改正のお知らせ」（リーフレット）を、日田税務署の窓口に備え付けています。

消費税法改正等の詳細は、日田税務署にお問い合わせください。

■問合せ 日田税務署 ☎ 2136

市役所以外にも振興局や地区公民館で申告できます。是非、ご利用ください！



税の申告

平成26年度の市県民税の申告は

2月28日(金)まで

市は、所得や控除の申告が必要と思われる人に、市県民税の申告書（兼国民健康保険税・介護保険料申告書）を郵送します。申告書が届いた人は、必ず提出してください。

- 提出期限 2月28日(金)
- 窓口受付時間 平日の午前8時30分～午後5時
- 提出場所 市役所1階税務課市民税係

※農業所得があり、農業所得用の収支内訳書が送付された人は、申告書と一緒に提出してください。

※申告書は郵送でも受け付けます。申告書に同封している返信用封筒で提出してください。

申告に必要なもの

- ☐ 印鑑
- ☐ 平成25年中の所得が分かるもの 給与・年金の源泉徴収票、給与明細書、事業主の証明書、収支内訳書など
- ☐ 領収書又は支払証明書 社会保険料（国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険・国民年金など）や生命保険料、地震保険料などの領収書、支払証明書（原本が必要）
- ☐ 医療費の領収書、保険金などで補てんされた金額が分かるもの 医療費控除の適用を受ける人のみ（原本が必要）
- ☐ 障害者手帳、療育手帳などの証明書 障害者控除の適用を受ける人のみ

市県民税の申告書は1月31日付けで送付しますが、前年に所得税の確定申告をした人や職場から市に給与支払報告書が提出された人には送付しません。全市民に申告書が届くわけではありませんので、ご注意ください。

申告が必要な人で申告書が届かない場合は、税務課の窓口又は申告相談会にお越しください。

所得税の確定申告

- 受付期間 2月17日(月)～3月17日(月)（土・日曜日を除く）
- 窓口受付時間 午前9時～午後4時
- 受付場所 市役所7階中会議室

※所得税の確定申告には、国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp/>）の「確定申告書等作成コーナー」を利用すると便利です。

■問合せ 日田税務署 ☎ 2136



申告が必要な人

平成26年1月1日現在、市内に住所がある人で次に該当する人は、申告が必要です。

- ①事業所得（営業、農業）、不動産所得がある人で、所得税の確定申告をしない人
- ②給与所得者で次に該当する人
 - ・勤務先から市に給与支払報告書が提出されていない人
 - ・平成25年中に退職し、年末調整が済んでいない人で、所得税の確定申告をしない人
 - ・給与所得以外に他の所得がある人（給与以外の所得が20万円以下で所得税の確定申告をする必要がない人でも市県民税の申告が必要です）
- ③給与所得者や年金受給者で、社会保険料控除・生命保険料控除・地震保険料控除・扶養控除・医療費控除・寄附金控除・障害者控除・雑損控除等を市県民税の申告書で申告する人

※詳細は、市ホームページをご覧ください。また、税務課市民税係又は申告相談会場でお問い合わせください。

所得がなくても国民健康保険や後期高齢者医療保険に加入している場合、所得に関する証明書が必要な場合（年金、児童手当、保育料、公営住宅、奨学金などの手続）は、申告が必要です。



お知らせ

天領日田おひなまつり
豆田地区の交通規制

【問合せ】観光課 ☎②3111
日田市観光協会 ☎②2036

天領日田に春の訪れを告げるおひなまつりの季節が到来しました。

今年も豆田地区や隈地区、天瀬町古園地域などを中心に、旧家や資料館で絢爛豪華なひな人形やひな道具が一斉に展示公開されます。

▶とき

2月15日(土)～3月31日(月)

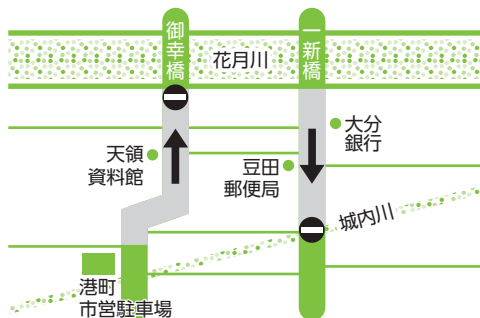
豆田地区の交通規制

下記の時間は豆田地区の上町通りと御幸通りが一方通行になります。

▶期間 2月23日(日)・3月1日(土)・2日(日)・9日(日)・16日(日)

▶時間 午前10時～午後5時

▶交通規制図



青い目の人形パレード参加者募集

「天領日田おひなまつり」の開催を記念して、JR日田駅前からパトリア日田まで「青い目の人形パレード」を実施します。

今年は、子供から大人までの和装の女性を対象にパレードへの参加者を募集します。参加者には、甘酒・ひなあられを差し上げます。

▶とき 2月15日(土)

午前10時20分～11時30分(予定)

▶集合場所 JR日田駅前

※三隈幼稚園(☎②5030)に電話でお申し込みください。

▶申込期限 2月10日(月)



お知らせ

中津日田道路フォーラムin日田

【問合せ】都市整備課地域整備係 ☎②8217



中津日田道路は、生活、産業、観光面において活力のある中津日田の地域づくりを支援するため、中津港から日田市に至る、延長約50kmの区間を地域高規格道路として整備するものです。

フォーラムでは、広瀬大分県知事を始め、様々な団体の代表者が出席し、地域経済の活性化や災害時の役割の観点から、中津日田道路の必要性について議論します。また、日田～山国間の計画の検討状況を報告し、地元の皆さんと意見を交わします。

▶とき 2月23日(日) 午前10時～正午

▶ところ パトリア日田

募集

ひた市民環境会議
再生可能エネルギー発電施設見学会

【問合せ】環境課企画推進係 ☎②8357

浄化センター、ソーラーフィールド日田太陽光発電所、グリーン発電大分を見学します。

▶とき

2月25日(火)
午前8時30分～
午後0時30分

▶集合場所

市役所北側駐車場

▶募集数 20人

※環境課に電話でお申し込みください。

▶申込期限 2月14日(金)



お知らせ

架空請求にご注意ください

【問合せ】市民活動推進課生活安全・消費生活係 ☎②7515



パソコンや携帯電話のメール、はがき、電話などあらゆる媒体を利用し、「全国紛争センター」「仲介相談センター」などという名称を用いて契約違反や未払いがあると思わせ、「裁判所に訴状が提出された」「不動産を差し押さえる」と不安にさせた後に「当センターが仲裁する」など解決の支援をするように見せ掛ける手口が増えています。

消費者が連絡を取ってしまうと様々な名目で金銭を要求されることがあります。身に覚えのない請求等に応じる必要はありません。不安に思うことがあったときは、下記にご相談ください。

▶消費生活相談窓口 ☎②9393

募集

三隈川でバードウォッチング

【問合せ】博物館 ☎②5394



日本野鳥の会大分日田地区支部の指導の下、三隈川の水辺に飛来した渡り鳥を観察します。

▶とき

2月16日(日)
午前8時～正午
(亀山公園駐車場集合)

※博物館に電話でお申し込みください。電子申請有り。

※各自で防寒具や筆記用具を準備してください。また、双眼鏡を持っている人は持参してください。

募集

市役所臨時職員を募集

【問合せ】総務課職員係 ☎②8392



▶職種 一般事務、学校連絡員、看護師、レセプト点検事務、介護認定調査員、保健師、調理員、学校図書司書、保育士

▶採用数 一般事務、学校連絡員は各30人程度、その他は若干名

※一般事務、学校連絡員以外の職種は、資格や経験が必要です。詳細は、市ホームページをご覧になるかお問い合わせください。

▶雇用期間

平成26年4月から平成27年3月までの1年間

▶申込方法

履歴書を市役所4階総務課職員係に提出(受付は平日の午後1時から5時まで)

※書類提出時に面接を行います。(事前の連絡は不要)

※資格を必要とする職種を希望する人は、資格証の写しも提出してください。

▶申込期限 2月14日(金)

お知らせ

水道管の凍結防止

【問合せ】水道課管理係 ☎②8220



気温が下がる冬場は、防寒の不完全な水道管やメーターが凍って管が破裂し、漏水する可能性があります。保温材や毛布、布切れなどで水道管の凍結防止を行ってください。

また、万一の漏水に備えて、自宅のメーターとバルブの位置を確認しておきましょう。

お知らせ

「史跡ガランドヤ古墳1号墳
保存整備工事」の現場公開

装飾古墳として知られている史跡ガランドヤ古墳1号墳の保存施設建設工事現場を一般公開します。

■とき

2月9日(日) 午前10時～正午

■ところ 史跡ガランドヤ古墳
(石井町3丁目)

※現地には駐車場がありませんので、五和公民館をご利用ください。

※保存施設工事現場の公開です。古墳の公開は実施しません。

問文化財保護課埋蔵文化財係

☎2471771

(埋蔵文化財センター内)

インターネット

公売物件下見会

■とき

2月21日(金)

午前10時～午後4時

■ところ

市役所1階101会議室

■公売予定物件 つばなど

■公売への申込方法

左記ホームページから申込み

http://kubai.auctions.yahoo.co.jp

※公売する物件(動産)を直接確認できるのは、下見会のみです。また、公売物件は変更することがあります。

問 税務課納税係

☎28205 (市役所1階)

■ところ ウェルピア

■募集数 20組程度

※左記に電話でお申し込みください。電子申請有り。

■申込期限 2月13日(木)



問 健康保険課健康支援係

☎243000 (ウェルピア内)

離乳食教室

生後5か月から9か月までの乳児の保護者を対象に、離乳食教室を開催します。

■とき

3月4日(火) 午前10時～

■ところ

中央公民館料理教室

■募集数 15組(先着順)

※下記に電話でお申し込みください。電子申請有り。

■申込期限 2月24日(月)



大分県交通災害共済

加入受付開始

交通災害共済は、年間一人360円の掛金で、万が一のときにお互いに助け合う制度です。

市に住民登録をしている人を対象に、自治会を通してパンフレットと申込書を配布します。加入を希望する人は申込書に必要事項を記入し、掛金を添えて2月21日までに各自治会の班長に提出してください。

■設置施設

①羽田多目的交流館

②日田市勤労者総合福祉センター(サンヒルズひた)

③日田市葬斎場

■対象 市内の業者

■設置期間

①平成26年4月1日～平成27年3月31日

②平成26年4月1日～平成27年3月31日(最高2回まで更新可能)

③平成26年4月1日～平成28年3月31日

■種類・台数

①②清涼飲料水 各1台

③清涼飲料水 2台

※申込用紙及び募集要項は、①は地域振興課、②は商工労働政課、③は市民課に

自動販売機設置希望業者募集

■設置施設

①羽田多目的交流館

②日田市勤労者総合福祉センター(サンヒルズひた)

③日田市葬斎場

■対象 市内の業者

■設置期間

①平成26年4月1日～平成27年3月31日

②平成26年4月1日～平成27年3月31日(最高2回まで更新可能)

③平成26年4月1日～平成28年3月31日

■種類・台数

①②清涼飲料水 各1台

③清涼飲料水 2台

※申込用紙及び募集要項は、①は地域振興課、②は商工労働政課、③は市民課に

問 健康保険課健康支援係

☎243000 (ウェルピア内)

平成25年分公的年金等の
源泉徴収票を送付

平成25年中に国民年金、厚生年金保険等の老齢又は退職を支給事由とする年金を受給した人に、平成25年中(1～12月)に支払われた年金額や源泉徴収された所得税額などをお知らせする「平成25年分公的年金等の源泉徴収票」を日本年金機構から1月末日までに送付しています。

この源泉徴収票は、2月から始まる確定申告の際に添付する大切な書類ですので、ご確認ください。

ただし、障害年金・遺族年金は課税対象とならないため、源泉徴収票は送付していません。

問 日本年金機構日田年金事務所

☎26174

問 健康保険課国保・年金係

☎28271 (市役所1階)

里親を募集

様々な事情で、現在の家庭で生活ができない子供を短期又は長期に自らの家庭で育てて下さる「里親」を募集しています。児童福祉に熱意があり、子供たちを愛情豊かに心身ともに健やかに育てて下さる人は、左記にお問い合わせください。

問 大分県中津児童相談所

☎0979・22・2025

備え付けています。

■申込期限 2月17日(月) 午後5時

問 ①地域振興課地域振興係

☎28356 (市役所6階)

②商工労働政課商業・労働福祉係

☎28239 (市役所3階)

③市民課窓口サービス係

☎28204 (市役所1階)

大原公園テニスコート

改修工事を行います

人工芝の老朽化に伴う張替え工事のため、第1～6コートの貸出しを中止します。

期間中は、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■工事期間

2月7日(金)～3月25日(火)

※第7・8コートは通常どおり、使用できます。

※コートの貸出しについては、市民サービス公社にお問い合わせください。

問 市民サービス公社 ☎246750

社会教育課スポーツ振興係

☎26868 (中央公民館内)

保健・福祉

2月は児童手当の支給月

10月から1月分までの児童手当を2月5日に振り込みますので、ご確認ください。

※振り込みの時間は、金融機関によって異なります。

※現況届が未提出の場合は支給が差止め

募集

国有林モニターを募集

九州森林管理局では、より多くの人に国有林を知ってもらうため、国有林モニターを募集します。

モニターになった人には、広報誌や国有林に関する資料を送付します。

また、国有林モニター会議への参加やアンケートにご協力いただきます。

希望する人は、左記にお問い合わせ

してください。

■対象

九州・沖縄8県に在住している20歳以上の人(平成26年4月1日現在)で、森林・林業及び国有林に関心がある人

※国会及び地方議会の議員、国家公務員を除く。

■期間

平成26年4月～平成27年3月

■申込期限 2月28日(金)

問 九州森林管理局企画調整課

☎096・328・3511

タウン情報

消費税転嫁対策・個別相談

消費税率引上げに関する個別相談に講師が応じます。

□とき・ところ

2月4日(火)・7日(金)・13日(木)

午後1時30分～3時30分

日田商工会館小ホール

□講師

坂本会計事務所

になります。

問 こども未来室家庭支援係

☎28292 (市役所1階)

2月は福祉手当の支給月

11月から1月分までの福祉手当(特別障害者手当、障害児福祉手当)を2月10日に振り込みますのでご確認ください。

※次のような場合は手当が支給できなくなりますので、社会福祉課に必ず届け出てください。

・受給者が死亡又は市外に転出

・病院等(診療所及び介護老人保健施設を含む)に3か月以上継続して入院

・福祉施設(介護老人福祉施設や障がい者の援護施設など)に入所

問 社会福祉課障害福祉係

☎28290 (市役所1階)

たまご学級参加者募集

妊娠中の不安を解消し、健康に過ごして安心して赤ちゃんを産み育てるための、出産準備・育児教室を開催します。

■とき・内容

①2月14日(金) 赤ちゃんの入浴法・お父さんの妊婦体験

②2月21日(金) 子供の事故予防

③2月28日(金) 妊娠中の歯科と栄養

④3月7日(金) 助産師さんのお話

※時間はいずれも午後7時から8時30分(受付は午後6時30分から)

※講師の都合により、内容が入れ替わることがあります。

坂本正治税理士

※左記に電話又はファックスでお申し込みください。

問 日田商工会議所・中小企業相談所

☎23184 FAX 247766

消費税転嫁対策セミナー

□とき・内容

①2月12日(火) 午後7時～9時

「消費税率引上げ対策の5つのポイント」

ファーストアドバンテージ有限公司

代表 酒井とし夫氏

②2月18日(火)

午後1時30分～3時30分

「消費税率引上げ対策の5つのポイント」

オガウチ税理士法人

代表 小ヶ内聡行氏

□ところ

日田商工会議所4階大ホール

※左記に電話又はファックスでお申し込みください。

問 日田商工会議所・中小企業相談所

☎23184 FAX 247766

第16回大肥郷麦踏み大会

麦踏み、ローラー麦踏み競争、地域の農産物等の販売などを行います。

□とき・ところ

2月9日(日) 午前10時30分～

夜明上町共同倉庫(ももは工房)前広場及び周囲の田んぼ

※長靴を準備してください。

問 (農)大肥郷ふるさと農業振興会

☎23330 (森山)

ももは工房 ☎7211

過去を忘れないために

中学生が語る東日本の今



昨年12月14日・15日、南部中学校の生徒8人が宮城県石巻市でボランティア研修を行いました。12月24日に南部中学校の体育館で行われた報告会では、被災地で見えたもの、体験したこと、研修を通じて感じた思いなどが発表され、中には「復興の気配は全く感じられなかった」という言葉もありました。

廃墟のような小学校、どこまでも続く真っ白な雪が積もった平地、先の見えない仮設住宅での生活、大切な人を失った被災者の心。被災地の現状と課題を目の当たりにした生徒たちは、「被災地の今」をより多くの人に知ってほしい」と話します。

厳しい生活の中で、温かい触れ合いや必死に前を向く人々と出会い、多くのことを学んだ8人。生徒たちの目線を通して、今後すべきことを一緒に考えてみませんか。

写真は「がんばろう！石巻」の看板がある場所。震災前は住宅地だったが、津波で全てが流され、現在は空き地になっている。写真右の柱は6.9mと書かれていて、津波の高さを表している。海から約800mのこの場所でも、2階建ての家を飲み込むほどの津波が襲った。津波を見た人の多くが「壁のようだった」と恐ろしさを語った。

人権コラム  心、豊かに

「尊さ」の継承を



こころちゃん

市内の全ての小・中学生、高校生が参加した「あいさつ運動」。挨拶を交わした人数は目標の100万人を上回り174万人を超えました。早朝の子供たちの元気な挨拶に多くの人が爽やかな気分を味わったことでしょう。

かの松下幸之助翁が「誰が考え出したのでもない。私たちの遠い祖先から伝わってきたこのあいさつというものは、いわばお互いの毎日の暮らしの潤滑油とでもいった尊い働きを果たしている」と語ったように、挨拶は互いの心を潤す価値の深いものとして位置付けられています。また、挨拶は躰として幼少の頃から教え込まれるなど、「社会生活の基本」としてあらゆる場面で重要視されています。さらには、良好な人間関係を築く基盤にもなっています。

時折、「挨拶が交わされていない職場や挨拶してくれない人を変えるにはどうしたらいいでしょう」という素朴な疑問を耳にします。そのようなとき、諦めずに自分から挨拶を続けることが相手の心を開き、「意識を変える」ことにつながります。多忙な毎日や不安・ストレスなどから、挨拶を交わすことが面倒で煩わしいと感じている心を黙って見過ごすことは、得にならないようです。

挨拶によって、意識や周りの雰囲気が変わっていくことは、挨拶を交わすとき、お互いが人としての存在を認め合っているからではないでしょうか。挨拶を大切なものとして伝え続けてきた社会には、「人権」の尊さを継承する意識が必ずあるはずです。

【問合せ】人権啓発センター

☎28017

(市役所別館1階)

井上みほ子さんの「絵本の時間」
出版社「瑞雲舎」の井上みほ子さんを招き、絵本をもっと深く、そして近くに感じるための講座です。親子で参加できます。

□とき・ところ
2月11日(祝)
午前10時30分～正午
パトリア日田スタジオ1
□参加費 500円(資料代)
※未就学児・小学生は無料。
問 エホント
☎070・6596・7094(町会)

一般公開講座
「子どもの医療・保健勉強会」
□とき・ところ
2月13日(木) 午後7時～8時
大分県済生会日田病院2階会議室(清水町)
□演題・講師
「落ち着きのない子、友達付き合い合

いの苦手な子、発達が気になる子の芽を摘まない、大成させよう！日田市になろう！
大分大学地域医療・小児科分野教授 是松聖悟氏
問 大分県済生会日田病院
☎241100

「出会いの集い」参加者募集
三花公民館では、婚活事業を行っています。参加を希望する人は電話でお申し込みください。

□とき・ところ
2月16日(日) 午後4時～7時
市内イベント会場
□対象 25～50歳までの独身男女
※男性は市内在住者。
※参加無料ですが、食事が別途必要です。
□募集数 男女各20人(抽選)
□申込期限 2月10日(月)
問 三花公民館
☎249144

在宅ホスピスを考える会
家族を自宅でみとった人の体験談や、森の音楽家「Shana」のオカリナ演奏などが行われます。

□とき・ところ
2月22日(土)
午後3時～5時
パトリア日田小ホール
問 日田市医師会事務局 ☎242228

三本松コミュニティセンター 管理人募集
コミュニティセンターの受付業務や簡単な清掃・管理を行う住み込みの管理人を募集します。詳細は、お問い合わせください。

□勤務開始日 4月1日(火)
□休日
土曜日(閉館日)、日曜日・祝日(町内の行事日を除く)
□申込期限 2月18日(火)
問 三本松自治会 ☎244550

日田共同高等職業訓練校訓練生募集
□訓練科目
住宅施工科(大工、左官、木工)
□入校資格 中学、高校卒業以上で職人を目指す人
□訓練期間
2～3年間 毎週木曜日
□募集数 5人程度
※左記に電話でお申し込みください。
□申込期限 3月31日(月)

問 日田共同高等職業訓練校
(橋原) ☎242772
(坂本) ☎090・3010・2797



ふだんの生活を大切にしていきたい 宇野にちか

私はこの2日間のボランティア活動を通して、被災地の当時の様子と今の状況、被災地の方々の思い、温かさなどたくさんのことを学ぶことができました。

私が石巻に行って一番最初に感じたことは、人々の温かさです。石巻に着いてバスを降りたとき、私たちを出迎えてくれました。そして、「よく来てくれたね」と笑顔で言ってくれてうれしかったです。

そして一番の思い出は、サンタの格好をして仮設住宅の方々にクリスマスプレゼントを配っ

つながりの輪を大切に 森 美紀

被災地はどんな現状なのか。メディアでは感じ取れなかった部分を私は知りたかった。

行ってまず分かったこと。復興が進んでいなかったこと。石巻の町は草原のように草が広がる平地だった。そして、ぽつりぽつりと墓地や学校の痛々しい跡があった。被災者の悩みは「親が子へ石巻へ帰って来い」と言えないことだと言う。復興が進んでいないため、まだまだ不安なことが多い。そのため、子の未来を考えると親はなかなか言えないそう。それに50歳を超えると、家を建てることができず、子にとっての実家がないのだ。ふるさとの子供のためにも、石巻が復興することは大切なことだと思った。

被災地の現状を知ってほしい 長谷末歩

石巻ボランティアに行ったことは、とても良い経験になったと思います。1日目は旧大川小学校を見に行きました。コンクリートの壁しかない学校を見たときは、とても驚きました。大川小学校はたくさんの生徒の皆さんが亡くなった学校だったので、現地の人の話を聞いたときは、悲しかったし、改めて自然災害の怖さを教えられました。それに、大川小学校にあった記念碑には、亡くなった人たちの名前と年齢が書かれていて、私たちと同年の人や私たちより小さい子供などたくさんの人たちの名前があって悲しかったです。夜は、現地の人たちと交流する中で地震があったときのことを思い出したくないはずなのに、たくさん話をしてく

たことです。一軒一軒手渡しでプレゼントを配って、皆さん本当にうれしそうにもらってくれて、中には涙ぐむ方もいて、私は心が温くなりました。帰り際に「また来てね」と言われ、来年も行きたくなりました。機会があったら是非行きたいです。

被災地は、まだ復興していません。だから私たちが見たもの、聞いたもの、感じたものをたくさんの人に伝え、たくさんの人が復興に力を貸してほしいと思います。そしていつまでもこの東日本大震災を忘れてほしくないです。

被災地の方々はとても温かかった。きっと仮設住宅で出会った人たちのほとんどは、大切な人をこの震災で亡くしているのだ。私たちの想像以上に辛いことだろう。プレゼントを渡したとき、「こんなに寒い中、ありがとう」と喜んでくれた。中には涙ぐんでくれる方もいた。私はとてもうれしかった。

本当に石巻という町は良い人たちがたくさんいる町だった。しかし、3年経とうとする今もたくさん問題を抱えている。その問題に対し、「助け合い」の精神で、次は元気を与えてもらった私たちが支えていかなければならないと思う。小さなことをコツコツすることも、やがて大きな未来へと続いていくのだろうと思った。

れました。

2日目は、仮設住宅に行ってクリスマスプレゼントを配布しました。私たちが配ったところはいない人が多かったけど、プレゼントを渡したときに「ありがとう」と言われてとてもうれしかったです。時間があまりなくて、ゆっくり話すということはできなかったけど、少しでも元気になってもらえたならうれしいです。一泊二日という短い期間で、ボランティアらしいことはあまりできなかったけど、石巻に行けてよかったし、現地の人たちのことがたくさん聞けてよかったと思います。見たり、聞いたりしたことを役立てられるようにしたいし、たくさんの人に知ってほしいです。



全校生徒108人のうち74人と教職員10人が死亡、行方不明になった大川小学校。体育館はなくなり、体育館と校舎をつなぐ渡り廊下は横倒しのままになっている。地面には、コンクリートの破片が土と一緒に混ざっている。



「がんばろう！石巻」の看板。雪が積もっている平地には、震災前、約200軒の家があったが津波で全て流され、残った骨組みと草むらが広がっている。

被災地で見たもの、感じたこと

12月14日・15日に宮城県石巻市に行った生徒8人の研修を写真で振り返ります。

写真と文章は、南部中学校で行われた報告会の資料を基に作成しています。



石巻市で一番大きな南境仮設住宅。「壁は薄く、夏は暑くて冬は寒い」と仮設住宅に住む人は話す。生活でのストレスや新しい学校でなじめないなど、精神的な疲れが問題になっている。



仮設住宅に住む皆さんと食事や踊りで交流。お礼に南部中学校の校歌を斉唱。



サンタクロースの格好をして仮設住宅の住民の皆さんにプレゼントを配布。

石巻はまだ復興していないので手助けを頑張っていきたい 片野 遥

私が石巻市に一番最初行って思ったことは、ぜんぜん復興ができていないということです。一番最初の東日本大震災の起こっていた映像よりもがれきはほとんど撤去されていたけれども、それ以外は何も行われていないように感じました。そして、石巻に着いて一番最初に行った小学校では、渡り廊下らしいものが斜めに倒れているようにしているのも、私たちにとってはとても信じられるような光景ではなく、驚きました。

食事会での話で一番衝撃的だったのは、車に乗っているときに地震が起こり、水が顔のところまで来た話で、その話によると、水が引いても救助が来ず、服も濡れていてとても寒い中、水に濡れなかったトイレットペーパーを顔や手

これからも協力していきたい 河津星奈

石巻に行く途中の電車やバスで見た風景は、とても現実とは思えない景色でした。海に近いところは、まだ何にもなくて、所々木がちょぼんとあるくらいでした。海から遠いところもまだ建てかけの家ばかりでびっくりしました。3年経った今でもこんな景色なんてとても驚きました。私は、3年前の3月11日に起こった震災は、とても悲惨だったということが分かりました。テレビで見るのと、実際に見るのとは全く違うなと思いました。

1日目の夜は雪がすごくてびっくりしました。夜ご飯は交流会で、たくさん話を聞くことができました。私はその話を聞いてびっくりしました。同じ年の子、私より年下の子など多くの人が亡くなりました。私は家を出る前に覚悟して出てきたはずなのに、涙がこぼれそうになりました。当時6年生だった人たち、それより年

など服以外のところに巻いて寒さをしのいだという話でした。もし私がこのような状態だったら耐えることができたのだろうかと思いました。

2日目のクリスマスプレゼントを配りに行ったときは、所々いない家もあったけど、プレゼントを受け取ってくれた方々は本当にうれしそうで、中には少し涙を流してしまうほど喜んでくれている人もいて、渡している私もとてもうれしくなりました。

私は、今回石巻に行き、多くの犠牲者を出した地震だったけど、そこにいる人々はとても明るく、私もとても歓迎していただいてうれしかったです。まだまだ復興はしていないけれど、私は早くもとの石巻市に戻るように願っていました。

下の子などが波にさらわれて溺れて死んでしまったと考えると、私は頭が真っ白になりました。自分の家族、友達、クラスメイトが亡くなったと考えると、とても悲しくなりました。東北の皆さんから「毎日、復興を目指して頑張っている」という熱い思いが伝わりました。

2日目は、仮設に今も住んでいる人にクリスマスプレゼントとして一軒でも多くと配布に周りました。その中には、涙を流している人もいました。私はとても感動しました。クリスマスプレゼントを配布し終わって、私たちのお世話をしてくれた濱谷さんがいるところに戻ると、とても笑顔で迎えてくれて心が温まりました。一番元気をもらいたいのは、東北のみんなのはずなのに、私たちが元気をもらいました。私は、辛い、きついことがあっても、この日のことを思い出して乗り越えていこうと思いました。



助け合うことが大切 古田恭介

僕が今回石巻ボランティアで学んだことは、生きることの大切さと助け合いの気持ちを持つことです。地震や津波で多くの人が亡くなったり、家などが流されたり、家族と離れ離れになって、生きる希望を失くした方がたくさんいました。しかし、あきらめずに生きようとして、いつか家族に会える、また楽しく過ごせると思い、今もまだ頑張っている人たちがいて、僕は自分が生きていることがこんなに幸せで感謝しなくちゃいけないと改めて思いました。そして、仮設住宅などで生活している人は、自分のプライバシーを守るためダンボールなどで人と人との間を区切ったりしている人もいました。けれ

これからも震災のことを伝えていきたい 宮崎莉帆

私が石巻に行って知ったことは、地震・津波の怖さと助け合う心の大切さです。地震・津波の怖さは、大川小学校に行って、柱が壊れて傾いている校舎やドアや窓が抜けている校舎を見て、本当に怖いと思いました。この小学校の児童は、避難している途中に津波に巻き込まれて亡くなりました。それを聞いたとき、私よりも小さい子供たちが一瞬のうちに亡くなるなんて信じられないし、何か助けてあげる方法はなかったのかなと思いました。石巻の方話を聞いて、何日間も学校に閉じ込められていたり、食べ物や水も十分でないのに、避難所で何十か月も過ごしたりと、本当に大変なことだと思いま

震災のことを忘れないでほしい 永楽弘裕

今回、実際に石巻を訪れてみて、やっと日本で震災があったことを実感しました。テレビのニュースで、何度も震災の光景を見ました。けれど、どこか真実味に欠けているような、ドラマや映画なんじゃないかというような、そんな感覚を持っていました。だから、大川小学校を訪れ、壊れた建物を見たとき、「ああ、本当に震災があったんだ」と否応なく思い知らされました。

二日目に訪れた仮設住宅では、被災地の現状を知りました。プレゼントを配る中で、泣いて喜んでくれる方もいれば、出てきてくれない方もいました。被災者の方は、どの方も被災したときのことを細かいところまで話してくれました。

ど、みんなが同じ思いを持って助け合いをすることで仮設住宅の生活も楽しく過ごせるんだ、と話を聞いて思いました。

僕は今回のボランティアでいろんな人の話を聞くことができたり、いろんな経験ができました。特に良かった体験は仮設住宅に入れたことです。思った以上に中は狭く、二人でやっとというくらいでした。でもその中で生活していてすごいなと思いました。

今回のボランティアで学んだことをこれからの生活に生かしたいです。いろんな経験ができてよかったです。

した。そんな生活をする中で周りの人と協力・助け合う心が本当に大切だと思いました。

クリスマスプレゼントを渡すとき、うれしさのあまり涙を流す人もいました。みんなうれしそうに受け取ってくれました。少しでも心が晴れてくれると良いです。

地震はたくさんの人の悲しみ、苦しみを生みしました。でも、今は少しでも前向きに生活するために、皆さん笑顔で明るく接してくれました。そんな東北の方々を元気づけるために、これからもたくさんのボランティアに参加したいなと思いました。

まるで昨日のことのよう。それだけ大きなショックを受けたのだと思いました。出てきたくないという気持ちも痛いほど分かりました。

震災から3年経った今でも、被災地では時間が止まってしまっているかのような印象を受けました。そんな中でも、前を向こうとしている人もいました。その人たちもきっと辛い思いをしてきたのだと思います。それでも希望を持って生きていました。私はその人たちに元気をもらいました。本当は私たちが元気を届けなくてはいけないのに。石巻の皆さんも頑張っている。私も辛いことから逃げまいと思いました。また機会があれば石巻を訪れ、被災地の方の力になりたいです。



「クリスマスプレゼント運動」は、東日本大震災の被災地でボランティア活動に取り組む市民団体「緊急援助隊チーム大分」が取り組んでいるもので、今回で3回目となります。南部中学校の生徒たちは、チーム大分のメンバー12人と共に仮設住宅や幼稚園などを訪問し、合計1574袋のプレゼントを贈りました。チーム大分は、東日本大震災直後からボランティア派遣や物資の支援などを通じて被災者との交流を続けています。今回、被災者の濱谷勝美・ゆみ子夫妻、及川幸治・正子夫妻をパネラーに迎えた報告会を開催します。入場無料です。是非、ご参加ください。

東日本大震災現地報告会
地震・津波…そして現在
□とき
3月2日(日)
午前9時開演
(午前8時30分開場)
□ところ
パトリア日田小ホール
□内容
スライドによるボランティア活動報告、座談会、体験報告、みんなで歌おう

問 日本緊急援助隊チーム大分
☎ 090・3079・2080



「日田人」の誇りを胸に

夢と希望を抱き、晴れの門出を迎えた767人

「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます（国民の祝日に関する法律）」ことを趣旨に、各地で開催される成人式。

日田市では、「成人の日」を前にした1月12日、「平成26年日田市成人式」がパトリア日田で開催されました。会場には、色鮮やかな振り袖や真新しいスーツに身を包んだ新成人が集い、友人たちと再会を喜び合いました。

午前11時から行われた式典には、対象者（平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれの人）767人のうち651人が出席。また、家族も大勢駆けつけ、節目の日を祝福しました。

原田市長は「皆さんの中には、地域への貢献やボランティア活動をされている方、興味を持っている方、何かできないかなと考えている方もいらっしゃると思います。是非、その活動の輪や思いを、将来、日田市のまちづくりに結び付けていただければと思います。皆さんが日田市に生まれたことに誇りを持ち、それぞれが未来に夢と希望を抱き、その夢に向かってまい進されることを期待します」と新成人を激励。その後、代表者による新成人意見発表や市民憲章朗読が行われ、将来への希望に満ちた式典となりました。

二十歳の決意

高野慎之介（若宮町）

私は高校卒業後、大学に進学するためにこの日田の地を離れ、日田の良さを数えきれないほど実感することができました。

真っ先に思い浮かぶことと言えば、日田の夏は日本一の暑さということ。昨年猛暑日を記録した日数が38日もあり、全国一の多さだったことを証明しています。暑さの中で仲間と学校に通い、汗を流しながら、勉強や部活動に勤しんだことは良い思い出です。

日田には豊かな自然があります。水郷日田と呼ばれるように、三隈川という大きく綺麗な川が流れていきます。周りを見渡せば緑豊かな山々に囲まれています。また、温泉が湧く旅館街は毎年賑わいを見せます。私たちは豊かな自然の中で育ってきたことを改めて実感しました。

日田には多くの歴史遺産や文化があります。天領日田の歴史を今に残している豆田の町並み。広瀬淡窓が開いた日本最大の私塾「咸宜園」。江戸時代から今も変わらぬ技法を伝えている「小鹿田焼」。また、「日田祇園祭」、「観光祭」や「ひな祭り」と多くの祭りが開催され、全国から多くの人が集まり賑わいます。このような遺産や文化は、私たちに日田の歴史を感じさせてくれます。

何より、日田は人が暖かいです。私が住む町には山鉾があったため、私は小さい頃から日田祇園祭に参加

しました。地域の方々は私にいつも気さくに話しかけてくださり、自慢のギャグで私をよく笑わせてくださいましたし、皆さん笑顔が素敵な方ばかりでした。また、学校に通ったいつもの通学路では、地域のおじいさんやおばあさんが声をかけてくださいました。地域の方々から大きな愛を受けて、私は育ってきたのだと今、実感しています。

そして、日田に帰れば、学校で苦楽を共にした同級生、先輩、後輩と暖かい時間を過ごします。日田に帰れば必ず誰かがいてくれる。これも日田の良いところだと私は思っています。

今ここに私がこうやって皆さんの前で立って話しているのも、この日田の地と人々が私を育ててくれたからです。

二年前の夏、日田は「九州北部豪雨」に見舞われ、大きな被害を受けました。連日、放送されるニュースには、自分の知る場所が水害にあっ

ている映像が映し出されており、大きな衝撃と様々な感情が私を襲いました。しかし、日田に帰るたびに復旧が進められているところを見て日田の力を強く感じました。私たちもそのように力強くこれから生きてゆかなければなりません。

そして、日田の豊かな自然、日田の文化や遺産を受け継ぎ、守ると共に、さらなる発展に尽力して、素晴らしい日田を後世に残していく。これこそが私たち新成人の使命であり、恩返しであると私は思っています。

私個人としては、今、大学で教師になるために勉強しています。「人材を教育するのは善の大なるものなり」これは廣瀬淡窓が残した言葉です。私もこの言葉を胸に刻んで、日本の未来のため、日田の未来のために次代を担う子どもを育てる教師になりたいと思っています。そのため今後は自分を見失わず、自分を磨き、若者らしく一日一日を大切に全力で生きていきます。

最後に、これまでの二十年のお礼を申し上げて私の意見発表を終わろうと思います。

先生方、地域の方々。私はあなた方から人との付き合いや勉強といった社会で生きてゆくことを学びました。これからは私たちも日田に貢献できるように全力で努力していきます。

仲間のみんな。共に笑い、学び、汗を流し、喜びを分かち合いました。私が充実した少年時代を送れたのはみんなのおかげです。ありがとうございました。そして、私たちも今日で成人です。これからは大人としてこの日田に生まれ育ってきたことに感謝し、「日田人」としての誇りを持ち、日田の継承と発展に尽くして、長い人生を共に生きてゆこうではありませんか。

家族のみんな。あなたたちはいつも私のそばにいてくれました。そして、楽しいことも苦しいことも一緒に分かち合っていました。最も近くににいるのはあなたたちです。いつもありがとう。これからも何卒よろしくお願いします。

父さん、母さん。私はあなたたちの子どもとして生まれてきて本当に良かった。思い返せば、迷惑ばかりかけた二十二年です。と共にあなたの大きな愛、無償の愛を感じて私たちは育ってきました。これからは私たちが恩返しをしていく番です。大船に乗った気持ちでいてください。今までありがとう。これからもよろしくお願いします。

※文章は本人の了解の下、要約しています。



高浪郁実さん
(天瀬町五馬市)



三笠あやめさん
(朝日ヶ丘)



小野光彩紀さん
(小迫町)



松野孝則さん
(中津江町栃野)



渡邊真紀さん
(前津江町赤石)



原田佳王理さん
(前津江町大野)



大木亜嘉奈さん
(誠和町)

二十歳の抱負

大人の仲間入りをした新成人たち。夢と希望に満ちた門出に、皆さんが抱いている「夢」や「目標」を伺いました。

成人式を迎えた皆さんへ

先輩からのメッセージ

アナウンサーとしてテレビなどで活躍している日田市出身の安元佳奈さん。
二十歳の節目を迎え、様々な夢や目標を抱く新成人に向けて、郷土を愛する「水郷ひた」観光親善大使の安元さんからメッセージを贈っていただきました。



安元 佳奈 (やすもと・かな)
大分県日田市出身。大分県立日田高等学校卒業。大学卒業後2009年にOBSに入社。現在、かぼすタイム、OBSラジオ図書館などに出演中。

新成人のみなさん、成人おめでとうございます。晴れて大人の仲間入りを果たし、夢や希望に期待を膨らませていることと思います。
これからは、大人としての自覚を持ち、自己責任の中での自由を楽しんで下さい。
しかし、私の20歳の時を振り返ってみると、自立した大人になるための決意と同時に、漠然とした将来への不安を抱えていたように思います。まだ学生のみなさんは、学業に専念し、なお且つ、将来の自分を見つめる時間を作ったり、すでに社会人のみなさんは、自分の仕事に責任を持って、やりがいを見つけて下さい。
そして、何か不安になったり悩んだりした時は誰かに相談して下さいね。
家族・友人・恩師など、ふるさと・日田には、これまでみなさんを温かく見守ってくれた方々があります。そのことを忘れずに、大きく羽ばたいて欲しいと思います。

最後になりますが、みなさんがこの日を迎えるまでの20年間は、保護者やご家族はもちろん、様々な方々の支えがあつてこそです。周囲への「感謝」の気持ちを忘れずに、素敵な大人になって下さい。
これからのみなさんの活躍を心よりお祈りしています。

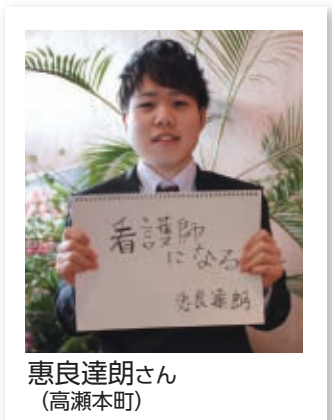
OBS大分放送アナウンサー
安元佳奈



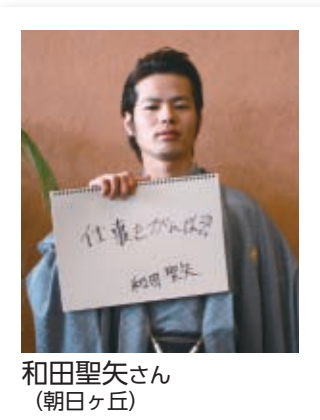
1. 鮮やかな晴れ姿で来場する新成人たち。
2. 受付ロビーは市内外から集まった新成人たちで埋め尽くされた。
3. 家族や来賓が見守る中、式典が行われた。
4. 式典の司会を務めた諫山魁さん（高瀬本町）と水嶋愛子さん（下井手町）
5. ピアノ演奏を行った佐藤歩野香さん（銭淵町）
6. 新成人代表として成人証を受け取った川島悠輝さん（田島2丁目）
- 7・8. 仲間の発表を見守り、温かい拍手を送る新成人。
9. 市民憲章を朗読した森山祥吾さん（夜明上町）と本川梨奈さん（本町）



高倉優太さん
(高瀬本町)



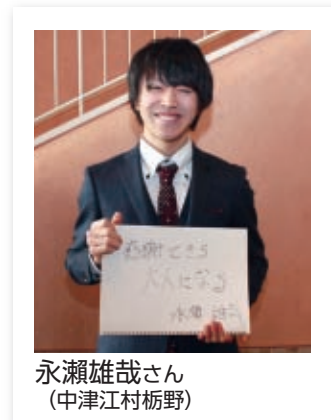
恵良達朗さん
(高瀬本町)



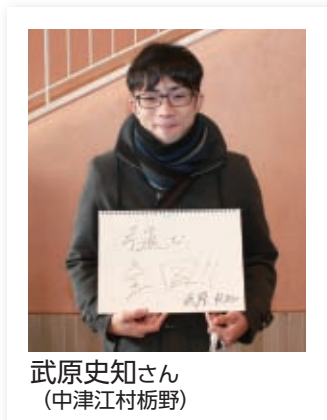
和田聖矢さん
(朝日ヶ丘)



財津千紘さん
(淡窓2丁目)



永瀬雄哉さん
(中津江村栃野)



武原史知さん
(中津江村栃野)



長谷部 葵さん
(前津江町柚木)



渡邊由基さん
(天瀬町本城)





TOWN TOPICS IN HITA まちのわだい



農作業からむらづくりへ

平成25年度豊かなむらづくり全国表彰事業で、九州農政局長賞を受賞した農事組合法人小野谷の役員が12月24日、受賞報告に訪れた。

農事組合法人小野谷は市内小野地区にあり、地域の将来をみんなで考えようという機運が高まる中で設立された。集約的な農作業以外に伝統行事の継承など地域活動に積極的に携わる点が評価された。



障がい者の地位向上に尽くして

永年の身体障害者相談員としての活動が認められ、11月に長崎で開催された「九州ブロック身体障害者相談員研修会」にて組織活動功労表彰を受賞した野田清人氏が、12月24日、市長報告に訪れた。

野田氏は日田市障害者福祉協議会の前会長であり、「若い人たちにも、現在の障害者福祉の基礎を確立した協議会に入会してほしい」と語った。



決意新たに 出初式

日田市消防団出初式が、1月19日、陸上競技場、三隈川河川敷、パトリア日田で行われた。

陸上競技場では、人員服装点検を始め、訓練点検や機械器具点検、大山方面団第2分団と日田方面団田島分団による操法点検を披露。その後、三隈川遊歩道で放水点検が行われ、消防車39台による豪快な一斉放水に観客から歓声が沸き起こった。

パトリア日田で行われた式典では、叙勲等の披露、無火災分団・永年勤続優良消防団員・消火活動への協力者が表彰された。原田市長は「一昨年の九州北部豪雨以降、消防団に対する市民の期待と信頼はますます大きくなっている。今後の努力と発展に期待します」と話した。



福を引き込む俵

1月14日、天瀬町馬原の高塚地区で正月の恒例行事「高塚福俵引き」が行われた。この福俵引きは、30年以上前から続く地区の行事。七福神に扮した高塚福俵保存会の会員が地区内の家々を回り、米などの五穀が詰まった俵を玄関から投げ込んで住民と引き合い、家内安全と無病息災を願うもの。会員は2班に分かれ、約2時間かけて地区に福を引き込んだ。



事故のない一年を祈願

1月10日、日田市交通指導隊（武内秀行隊長）による交通安全祈願祭が大原八幡宮で行われ、市長を始め、日田警察署、交通安全協会日田支部、交通指導隊の関係者など44人が市民の交通安全を祈願した。武内隊長は「市民一人ひとりの交通安全意識の向上を目指し、特に高齢者の交通事故防止に努めたい」と決意を述べた。



キルギスで教育支援

国際協力機構（JICA）の活動で1月から2年間、キルギス共和国に派遣される仲由布子さんが、12月20日、市長報告に訪れた。

キルギスで青少年活動として日本語教育や折り紙、書道などの日本文化を伝える活動を行う予定の仲さんは、「自分が働く予定の学校と日田の学校の交流が実現できればと思います」と抱負を語った。



スローガンは「いま、森を見よ！」

日田の林業の再生を中心としたまちづくりグループ「ヤブクグリ」（黒木陽介会長）が、国内の優れた広告やデザインに贈られる2013ADC賞を受賞し、12月20日、受賞報告に訪れた。

受賞したのは同グループが開発した「日田きこりめし」弁当。黒木会長は「受賞できたことはとてもうれしく、今後の活動の励みになります」と語った。

図書館の本を読んで、挑戦してみました！



バレンタインの新しいスタンダードになるかも！？

ハートの飾り巻きずしに挑戦しました。今回は桜でんぶを使って酢飯をピンク色にしましたが、他にも色付けの材料がいろいろあるようです。「はじめての」と本に書いており、初心者向けに材料や手順が写真付きで紹介されていて、とても分かりやすかったです。

成形は多少うまくいかなくても、最後にのりを巻いてから整えることができます。少しよれてしまっても、「手作りだから出せる味」の一つになります。きれいに作りたい人は、クッキー型を使うと良いと思います。いろんな型で抜くのも楽しそうですね。

この本には他にも、動物や花の飾り巻きずしが載っています。親子や友達で集まってわいわい作ったら楽しい時間になりそうですね。



参考にした本
はじめての飾り巻きずしとデコちらし
後藤幸子／著
川澄 健／監
日本文芸社

新刊紹介

世界で一番美しい森への旅
エクスナレッジ



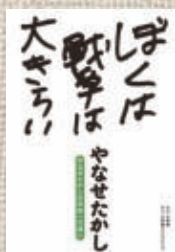
父なる神木が静かに見守る濃緑の森、屹立する巨木が作り出す太古の風景、多様な生物でにぎわう原生の熱帯雨林…。それぞれに豊かな表情を見せる世界中の美しい森たちを、豊富な写真で紹介する。

10分で読める ほんとうにあった感動物語 1年生
青木伸生／監
学研教育出版



感動が心を育てる。世の中のことを知ることは、生きる力の礎となる。奇跡のコアラ・ラッキー、忠犬ハチ公、ゴン中山の諦めない心など、1年生でも理解しやすく、親しみやすい話を全8話収録。

ぼくは戦争は大きらい やなせたかしの平和への思い
やなせたかし／著
小学館クリエイティブ



「アンパンマン」の作者・やなせたかしが自らの戦争体験をつづった本。戦争体験を語り継ぐことで、過去の戦争のことが未来を生きる世代の記憶に少しでも残ればいい、と亡くなる直前まで語ったラストメッセージ。

講談社「おはなし隊」のキャラバンカーが淡窓図書館にやってきます！

講談社の「おはなし隊」が、にぎやかなキャラバンカーに乗ってやってきます。

「おはなし隊」隊長らによる読み聞かせが楽しめるほか、キャラバンカーに積載した550冊の絵本を自由に見ることができます。

□とき 2月23日(日) 午後3時～(1時間程度)
□ところ 淡窓図書館西側駐車場



おいでよ！おはなし会

□とき 2月 8日(土) 午後3時～4時
2月22日(土) 午前11時～正午

□ところ 児童コーナー

※読み聞かせの声が館内に聞こえることがあります。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。



2月の休館日(○…休館日)

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

*ひ た じ ん H I T A J I N

消え行く伝統をつなぎたい

「おきあげ人形」をご存知ですか？

江戸時代から昭和初期にかけて、日田市を含む筑後川流域で親しまれていた人形で、厚紙などを土台に着物生地などを使って立体的に作ったものです。その題材となるのは歌舞伎や人形浄瑠璃の演目の一場面を表したものが多く、雛人形の代わりにおきあげ雛として飾られたりもしていたようです。古い人形の裏側には当時の新聞紙などを貼ったものがあり、その当時の社会情勢をうかがうことができるものもあります。

現在、市内で「おきあげ人形」を作る人は少なくなり、その伝統は失われつつあります。その伝統を絶やまいと「おきあげ人形研究会」を発足したのが桑野洋輔さんです。桑野さんがおきあげ人形に興味を持ったのは約15年前。処分に困っていた知人から約50体を譲り受けたとき、細やかな作りときらびやかな装飾に魅入ったといいます。おきあげ人形研究会の活動は月2回。中ノ島町にある老人福祉センターで、市内で



桑野洋輔さん／銭漕町

おきあげ人形を作ったことがある経験者を講師に招き、人形の歴史や作り方について学んでいます。当面は、天領ひたおひなまつりに合わせて2月15日から天領日田資料館で開催する、おきあげ人形の展示に向けた作業を進めています。昨年は初の取組として、市民から借りた人形を含めて約200体を展示しましたが、今年は展示だけでなく、人形制作の見学や人形作りのワークショップも予定しているそうです。さらに、久留米市にある久留米市立草野歴史資料館の展示内容と連携した企画を開催し、より広くおきあげの文化を伝えようと計画しています。



研究会の活動の様子。人形の歴史や作り方を学んでいる。

食生活改善推進員さんのおすすめレシピ④ [問合せ]健康保険課健康支援係☎243000

鮭のソテー きのこの生姜ソースかけ

きのこはエネルギーがごく僅か。食物繊維が豊富なので、便秘解消に役立ちます。さらに、きのこ類の食物繊維には血中や肝臓のコレステロールを下げる働きもあります。

<材料> (4人分)
生鮭 4切れ
塩、こしょう、小麦粉 適宜
バター 20g
えのき、しめじ 各1／2袋
生しいたけ 2枚
玉ねぎ 1個
サラダ油 小さじ2

A おろし生姜 20g
みりん 大さじ4
しょうゆ 大さじ3
酒 大さじ2
水 大さじ6

- ①鮭に塩・こしょうをふり小麦粉をまぶし、余分な粉をはたいておく。
- ②フライパンにバターを半量入れ、鮭を弱火で焼く。焼き色が付いたら裏返し、残りのバターを加えて焼く。
- ③えのきは根元を切って3等分にし、しめじは石づきを取ってばらす。生しいたけ、玉ねぎは薄く切っておく。
- ④小鍋に油を熱し、③をいためAを加えて煮る。
- ⑤鮭を皿に取り、④のソースを掛ける。あれば、みじん切りのパセリやぎんなんを飾る。





りゅうすけ
加藤龍芸ちゃん
(1歳・北友田1丁目)



ゆうと
池田悠人ちゃん
(1歳・下井手町)



ゆり
伊藤結梨ちゃん
(1歳・中央2丁目)



りいち
佐藤理一ちゃん
(1歳・上城内町)



かける
高倉 駈ちゃん
(1歳・玉川3丁目)



のあ
久藤希愛ちゃん
(1歳・天神町)



たいへい
阿南泰平ちゃん
(1歳・玉川3丁目)



元気な日田っ子集まれ！

4月に誕生日を迎える3歳までのお子さんが対象です。3月1日までにお申し込みください。(抽選の結果は、当選者のみに連絡します)

□はがき 住所、お子さんの氏名と生年月日、保護者名、昼間の連絡先を記入の上、郵送

□ホームページ 市ホームページ(電子申請システムのページ)から申込み

□携帯電話 下記の2次元コードから申込み



※申込みの際は、写真を送付する必要はありません。
問 877-8601(住所記載不要)
総務課広報係 ☎ 8 6 2 7



しぶき
川津獅吹ちゃん
(2歳・天瀬町五馬市)



あやの
石井綾乃ちゃん
(2歳・刃連町)



とうま
長尾斗真ちゃん
(1歳・財津町)



ゆきな
藤田雪那ちゃん
(1歳・竹田新町)



あさひ
松上アサヒちゃん
(1歳・上津江町川原)



さく
得丸 朔ちゃん
(1歳・川原町)



かなと
緒方奏人ちゃん
(1歳・松野町)



はると
中山陽斗ちゃん
(3歳・南元町)



さわ
里村咲和ちゃん
(3歳・吹上町)



りつ
後藤 律ちゃん
(3歳・羽田町)



よう
佐藤 陽ちゃん
(2歳・古金町)

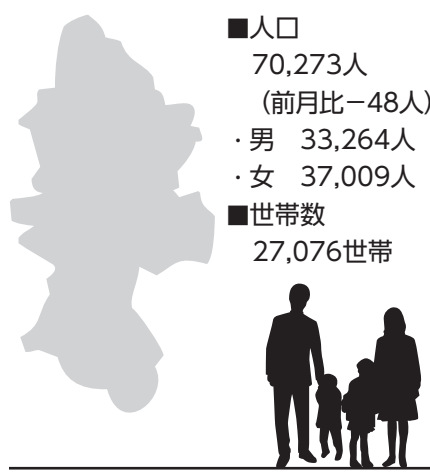


みお
加藤美桜ちゃん
(2歳・高瀬本町)



じゅり
小関樹里ちゃん
(2歳・天瀬町女子畑)

日田市の人口
(平成25年12月31日現在)



チャイルド プラザ ☎ 25 5 3 0 0	丸の内 子育て支援センター ☎ 23 1 8 9 0	ひのくま 子育て支援センター ☎ 22 7 5 6 5
★ママのための リンパマッサージ 13日(木) 午前11時～	●人形劇(パフ) 8日(土) 午前10時30分～	●園児との触れ合い 13日(木) 午前10時10分～11時
★ベビーヨガ 20日(木) 午前11時～	★トッポンチーノ 22日(土) 午後0時30分～	●プレマクラブ 19日(水) 午後1時30分～3時
●お誕生会 18日(火) 午前11時～ (誕生者は30分前に集合)	★小袋先生の発達相談 26日(水) 午前9時30分～ 午後4時	★親子クッキング 21日(金) 午前10時～正午
		★ひなまつり会 28日(金) 午前10時30分～

松原児童館 (☎ 29 2 2 2) は、毎週土曜日のみ開館しています。

まえつえ 子育て支援施設 ☎ 33 2 4 0 9	大山児童館 ☎ 22 2 9 0 1	天瀬児童館 ☎ 27 8 9 2 2	中央児童館 ☎ 27 6 4 0 6
●節分パーティー 3日(月) 午前10時～	★バレンタインチョコ 作り 8日(土) 午前10時30分～ (5日までに要予約)	●お誕生会 6日(木) 午前10時30分～	●すくすく相談 5日(水) 午前9時30分～
●ランチday 19日(水) 午前10時～	●おひなさま作り 19日(水)・22日(土) 午前10時30分～	●おひなさま制作 13日(木) 午前10時30分～	●せいまお兄さんと 遊ぼう(お弁当の日) 7日(金) 午前11時～
●せいまお兄さんと 遊ぼう 21日(金) 午前10時～	●ひな祭り・お話し 26日(水) 午前10時30分～	●すくすく相談 14日(金) 午前10時～11時30分	★おひなさま制作 13日(木)・14日(金) 午前10時30分～
		●おひなさま &お話し 27日(木) 午前10時30分～	●3B体操(親子で体 を動かしましょう) 21日(金) 午前10時30分～

★印は事前予約が必要です。※児童館の利用には、年1回登録申請書(押印必要)を提出してください。

子育てを応援します！
じどうかん・支援施設
2月の主な催し

第34回

日田おおやま梅まつり

生産者が愛情を込めて育てた梅の花が美しく咲き誇り、梅園では白や淡いピンクの花がほのかに香ります。桃源郷のような風景をお楽しみください。

2月16日(日)～3月16日(日)

おおくぼ台梅園、ふるや台梅園

期間中は、ウォーキング大会や梅園のライトアップなど様々なイベントが行われます。

おおくぼ台梅園イベント

3月2日(日) 午前10時～

梅娘認証式、豊作祈願祭、式典、餅まき、アトラクション、野点、緑化木・堆肥券無料配布、出店
(アトラクション出演団体)

大山小学校、烏宿太鼓、大山ジュニアマーチングバンド、大山中学校吹奏楽部、昭和学園高等学校バトン部、浦和太鼓(前津江町)

ふるや台梅園イベント

開会行事、各種アトラクション

3月9日(日) 午前11時～

【問合せ】大山まつり実行委員会事務局
☎☎3101



市長コラム

坂の上の雲を探して

17

新年を迎え、早一か月。
気が付けば、日も長くなり僅かながらも春の兆しを感じ始めています。

さて、今年の4月から「日田市自治基本条例」が施行されます。この条例は「市民を主体としたまちづくりの実現を図ること」を目的に、市民や市議会、市長等の役割はどうかあるべきかを明らかにし、「自治」の基本原則や市政運営の基本的な事項を定めています。また、市民や市議会、市長等がお互いに理解を深め、信頼関係を強くすることで「市民一人ひとりが誇りを持って、安心して暮らすことができる、市民主体のまちづくり」の実現を目指すものです。これから市民の皆様とともに、魂の籠もった条例として育てていこうと考えています。

1月12日、平成26年の成人式が執り行われました。767人の方々が新成人を迎えたわけですが、例年にも増してすがすがしく緊張感のある式典でした。式典終了後、知り合いの新成人と話す機会があり、その中で「選挙権」が話題になりました。若い世代の投票行動があまりよくないという話を耳にし、「自分たちが投票しても世の中は何も変わらない」と無力感とともに政治への失望感も口にしていました。

原因は、明らかに政治の責任だと感じています。私は、行政の世界に飛び込んで3年目になります。その中で感じたことは、我々行政に関わる者たちがこれまで以上に市民の声を傾け、価値を共有できるような環境を作ることが大切だということです。そして、若い方々にも地域活動などに積極的に参加していただきたいと感じています。地域の活動に参加することで、まちづくりに参加している実感と地域の「生きた情報」を得ることができると思います。そして、皆さんの手で日田市をより良いまちにしてほしいと思います。町を元氣付けるのは、そこで生活している地域の皆さんなのです。